

条例の制定と一部改正

森林整備の施策と 人材育成および確保

●森林環境譲与税基金条例の制定

森林の整備に関する施策ならびに森林の整備を担うべき人材の育成および確保、森林の有する公

益的機能に関する普及啓発や木材の利用の促進など、森林の整備の促進に

関する施策に要する経費の財源に充てるための基金の設置。

可決(全員)

低所得者の 保険料軽減強化

●介護保険条例の一部改正

法改正により、低所得者の保険料軽減強化が図られたことに伴い、黒潮町介護保険条例の一部を改正するもの。

可決(全員)

議員提出議案

●新たな過疎対策法の制定に関する意見書

提出議員

小永正裕

賛成議員

山崎正男



過疎地域対策緊急措置

法が10年の時限立法として制定されたが、現在は5年の時限立法となっている。令和3年で今の5年期限が切れる予定となっており、過疎対策には必要であり意見書を提出するもの。

可決(全員)

●「沖縄県民を先住民族と認めて保護すべき」との勧告の撤回を求める意見書

提出議員

中島一郎

賛成議員

池内弘道



日本政府は、日本には先住民族は、アイヌ以外は存在しないと否定し続けているが、これまでに3回も同様の趣旨の勧告が国連に出された。私たちの祖国日本が永遠に繁栄するためには、このような間違った国連勧告を撤回させなければならない。

よって、国連各委員会の誤った認識を正し、勧告を撤回させるよう強く要請するもの。

可決(多数)

討論

反対議員

宮地葉子



沖縄の人は、日本は本土と言う。沖縄は本土とは全く違う歴史があり、琉球国と言って古くは明国(現在の中国)等と経済交流がある独立した国であった。

長い間の歴史から風土も文化も違い、長年の暮らしの中で作り上げてきたアイデンティティー(独自性、自己認識)も勿論違う。しかし今はれっきとした日本国民であるが、彼らが先住民族であることには間違いない。違いは違いとして認めることは差別ではなく、お互いの違いを認め合っ

てこそ、本当の民主主義だと思ふ。それが基本であり、沖縄県民を先住民族と認めて保護するべき勧告を、撤回するこの意見書には反対する。



子ども達も一緒に山の整備

